

地域で高齢者を支え合うしくみづくりについて

－地域ブロンズ会議から生まれた支え合い活動－

令和7年度の主な取組み

1 高齢者が安心して暮らせる地域について話し合い

地域の高齢者が安心して暮らし続けられる仕組みについて、地域住民同士の情報交換及び話し合いを実施

2 デマンド型タクシー利用申請登録会及び体験会

高齢者の移動手段を確保するために、デマンド型タクシーの利用申請登録会及び利用体験会を開催

3 安否確認訓練

災害時に優先的支援を必要とする高齢者等の把握及び支援体制の整備を実施

4 移動スーパーの協力・連携

移動販売による買い物支援と高齢者の見守り、外出による社会参加の機会を創出するため、ブロンズ会議等で販売場所を選定し、周知及び声かけ等を実施

5 交流の場

高齢者の閉じこもり防止と人とのつながりを創出するため、屋外でのラジオ体操や加須転倒無止体操等を実施

6 あんしんシートの発行

高齢者の見守り体制を構築するため、緊急連絡先や避難場所、民生委員の連絡先等、高齢者の生活に必要な情報を記入する「あんしんシート」の作成及び配布

7 広報紙の発行

高齢者を地域で支える活動について周知と啓発を実施

8 買い物ツアーの実施

買い物困難者及び外出機会が減少した高齢者を支援するため、買い物ツアーを実施

9 フォーラムの開催

市内各地区のブロンズ会議活動内容を共有し、これからの取組みや活動における課題解決の手掛かりになるようフォーラムを実施

10 絆サポート事業の普及活動

地域でサポーターを集い、高齢者の生活支援（買物代行、通院付き添い、草取り等）を実施



▲令和6年度加須市ブロンズ会議フォーラム



▲移動スーパー（若草地区）